# 令和6年度 事業報告書

### 特定非営利活動法人国際環境政策研究所

#### 1 事業の成果

令和6年度は、前期の活動を継続し持続可能なライフスタイルにつながる社会的価値となることを目指して、各事業に取り組んだ。

- (1) 環境に関する内外の活動を支援する事業では、1)循環型社会に関する勉強会(定例会)を6回実施した。2)省庁、地方自治体、企業・団体等との意見交換は、東京都資源循環局、東京サーキュラー・エコノミー推進センターや一般社団法人処理状況監査員協会などと4回実施した。3)地域に根付いた回収事業者の有効活用を図る取り組みは、環境白書2022-23の記載内容の誤認、誤解を与える箇所について、2023-24で訂正を実現できたこと、都道府県では埼玉県、東京都の全区市町村のホームページを調査し、誤認、誤解を与える記載を確認した。また、活動の支援では、片付け・遺品整理等を担う事業者を対象とした、一般社団法人日本リユース・リサイクル回収事業者組合の資格制度「遺品3Rディレクター」の講座運営と法令遵守講座の支援を行った。
- (2) 中古製品等に関する各種調査、研究及び商品化と市場拡大事業では、情報収集として政策に関して 10回、知見・学術に関して7回、工場見学など事業者の取り組みは13回、合計30回行った。
- (3) 製品の持続的使用及び3Rに関する提案、施策並びに支援する事業では、前年度に発行した不要品をごみにしない仕方をまとめた地域情報誌横浜市版「不要品をごみとして出す前にリユース・リサイクルの仕方」を基に各種イベントや意見交換等を利用して、その目的、狙いなどを周知した。主に一般消費者、経済産業省、環境省、区市町村、NPO法人、環境団体、一般社団法人、教育機関(中学、大学)、企業、地方議員など幅広い周知活動を行った。
- (4) 政府、政治団体、その他各種団体等との協力関係の構築及び政策の提言では、港区の環境学習施設エコプラザとの交流から、同施設のボランティアスタッフとしての活動や同施設のイベントでの活動発表へとつながった。政策の提言では、環境省の「第五次循環型社会形成推進基本計画(案)」のパブリックコメントに対する意見を提出した。特に国民が誤認、誤解する記述の指摘に対して、修正につなげることができた。これは、区市町村のホームページを使った住民に向けた情報発信において、同様の誤認、誤解を与える記述と重なることから次につながる大きな成果であった。
- (5) 研修、講演、教育訓練、セミナー等の開催では、中学生の企業訪問学習(キャリア教育)を 5 校行った。それと、前年度より準備を開始した公共施設でのイベント開催は、港区立エコプラザで 2 ヶ月に1回の企画を立ち上げ、他団体の協力を得て 6 回実施した。 4 回目では、初のドキュメンタリー映画の上映を企画し、多くの参加者を募ることができた。
- (6) 広報及び普及啓発事業では、エコプロなど展示会等への出展を4回行った。情報発信では、ホームページが34回、12月に開設したSNSインスタグラムで23回行った。また、経済産業省主導のサーキュラーパートナーズ(CPs)に参画し、地域循環の取り組みを周知した。

なお、資格制度等に関する事業、労働環境の改善、向上及び雇用促進に関する事業、医療、介護、医療 用人工知能に関する調査研究及び支援、普及推進事業は実施しなかった。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1)特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【5,798】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所等	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
(1) 環境に関する内外の活動を 支援する事業	循環型社会に関する勉強 会(定例会)を実施した。	4/19,6/19, 8/23,10/18, 12/20,2/21	虎ノ門 オンラインリモート	2~3名	環 り 組 す 者 、 個 人	15 人程度	
	省庁、区市町村、事業者等 との意見交換及び事業者 支援・協力を実施した。	5月 6月 7月 10月 12月 1月 2月	・虎ノ門事務所 明治学院大学を ・虎ノ門を リアを ・たノ門 リアと ・たノ門事務所 リニング ・たノ門まの館 リアを ・たがでいる。 リアの ・たがでいる。 東ノ東、オーラー・ ・たが、 ・たが、 ・たが、 ・たが、 ・たが、 ・たが、 ・たが、 ・たが	1~3名	環り選者のである。現代では、現代では、人のでは、人のでは、人のでは、人のでは、人のでは、人のでは、人のでは、人の	50 人程度	1,133
	法人・個人事業主を対象と した片付け・遺品整理の民 間資格取得の支援を実施 した。	1月2月	・虎ノ門事務所 ポバラヤ講座構築支援 ポバラヤ講座実施支援 ・虎ノ門事務所 ポバラヤ講座実施支援	1~2名	団片品を を すり で遺等行 を すり で者	10 人程度	
	地域に根付いた回収事業 者の有効活用を図る一環 として、区市町村のホーム ページのチェック等を行った。	4月 6,7月 8月	・埼玉県全市町村 ・環境白書 2023-24 の誤解を与えかね ない記述の指摘 ・東京都全区市町村	1~2名	環境組 り 者 、個 体 、個人	不特定多数	
		5月 7月 8月 9月 12月 2月 3月	・東戸塚地区センター (環境連絡協議会) ・東戸塚と独内(環境連絡協議を) ・戸塚区役所(7°ラ) ・戸塚区役所(GRE EN EXPO2027) ・品川区中小企業センター(おもちゃの病所(エコテッサー(おもちゃの病所(エコテッサー) ・大黒・省横浜事所(水際対地区センター、環境解対策) ・東戸境連絡協議を) ・東戸塚ケアファラナッ(連合町内会自治会連絡会)	1~2名	3R 関係事業者·業界団体、消費者	不特定多数	709
	環境及び資源循環等の知 <b>見・学術的情報の収集</b> を実 施した。	4月 5月	<ul><li>・学士会館(CE-MVC)</li><li>・オンライン(JPC)</li><li>・オンライン(日経)</li></ul>	1~2名	3R 関係事業者、業界団体	20 人程度	

	T	T - H			ı		ı
		6月	・虎ノ門事務所(国				
		10 🖽	環研)				
		10月	・さいたま市プラザ ノースホール(3R推進全国大会)				
		12 月	・港区立ェコフ <sup>°</sup> ラサ <sup>*</sup>				
		12 万	(締約国会議)				
		3 月	<ul><li>・オンライン(CE 指標・測定)</li></ul>				
		3月5月	・センター南駅キーサウス				
		"	(手作り青空個展市)				
			・港区立エコプラザ(ハ				
			チドリーズ,世界環境				
		<b>σ</b> Π	改善連合)				
		6月	・エコストアハ゜ハ゜ ラキ゛ ・オンライン(CE.T)				
	環境及び資源循環に関す	8 目	・CE 推進センター埼玉		3R 関係事		
	る事業者の取り組みより	9月	·DNP プラサ (レコ )	1~2名	業者、業界	20 人程度	
	情報収集を実施した。	10月	・港区立産業振興セ		団体	_ = = > = = = = = = = = = = = = = = = =	
	117 14 2436 6 3436 6 766		ンター(ごみの学校)				
			・幕張メッセ(CE)				
		1月	・大川印刷(リペアカフェ) ・さくらハウス(夜				
		1 万	のがらくた市)				
		2 月	・オンライン(水と環境)				
		3 月	·虎ノ門ヒルズ(CST)				
		4月	·学士会館				
			経産省、環境省				
			・虎ノ門事務所				
		5 月	上山中学校 ・虎ノ門事務所				
		3 /1	明治学院大学				
			金沢工業大学				
			明道中学校				
			・港区立エコプラザ				
		( F	世界環境改善連合				
		6月	・虎ノ門事務所 上郷中学校				
		7月	・東京ビッグサイト				
		, ,,	・憲政記念館				
			・虎ノ門事務所				
		8月	・CE推進センター埼玉				
			新東通信				
			埼玉県職員他 ・港区立エコプ・ラサギ				
			エムむすび				
(3)製品の持続	消費者を対象としたごみ	10 月	・アイル品川		消費者・3R		
的使用及び3R	にしない仕方の周知、啓蒙		品川区		関係事業		
に関する提案、	を制作した地域情報誌横		・東京 CE 推進センター	1~3名	者·業界団	不特定多数	754
施策並びに支援	浜市版を使って実施した。		東京都、環境公社		体		
する事業	ハリルと及って大胆した。		・さいたま市プラヴノースホール 国環研、環境省、		11'		
			ECOMIT				
			·大川印刷				
		🖪	相鉄				
		11 月	・港区立エコプラザ				
			文化学園大学 処理状況監査協会				
			ハーチ				
			・虎ノ門事務所				
			加納中学校				
		12 月	・東京ビッグサイト				
		1月	出展  ・さくらハウス				
		1 /7	横浜市、横浜ぶュニ				
			ティテ゛サ゛インラホ゛				
			・三ノ輪駅				
		2 🛮	シニアホームラボ				
		2 月	<ul><li>・科学未来館</li><li>キヤノン、デトロイトトーマツ</li></ul>				
			産総研				
	I.	ı	/エルルツ!		<u> </u>		<u> </u>

		3 月	<ul><li>・虎ノ門事務所 猿橋中学校</li><li>・虎ノ門ヒルズ ハーチ</li><li>・港区立エコプラザ WWF ジャパン 石垣市議会議員</li></ul>				
(4)資格制度等 に関する事業	3R に関する法人・団体の自 主認定制度構築支援	実施しな かった					0
(5)労働環境の 改善、向上及び 雇用促進に関す る事業	新在留資格制度、外国人技 能実習制度の運用状況の 確認、調査	実施しな かった					0
(6)医療、介護、 医療用人工知能 に関する調査研 究及び支援、普 及推進事業	AI を活用した診断支援システムの内外の承認等の調査及び普及活動支援	実施しな かった					0
(7)政府、政治団 体、その他各種 団体等との協力 関係の構築及び 政策の提言	資源循環、環境に関する団 体等との協力関係の構築 に取り組んだ。	通期	<ul><li>・RUM アライアンス</li><li>・港区立エコプラサー・ ・JRRC</li><li>・世界環境改善連合</li><li>・処理状況監査員協会</li></ul>	1~2名	3R 関係事業者・業界団体	不特定多数	643
	国の政策に対して意見、提 言を行った (パブリックコ メント)。		第五次循環型社会 形成推進基本計画 (案)	1~2名	3R 関係事 業者・業 界団体	不特定多数	
(8)研修、講演、 教育訓練、セミ ナー等の開催	中学生を対象とした企業 訪問学習 (キャリア教育) を実施した。	4月 5月 6月	・虎ノ門事務所 上山中学校 ・虎ノ門事務所 明道中学校 ・虎ノ門事務所 上郷中学校	2名	中学生	14 名	1,443
	一般市民を対象とした環境学習・交流イベント「エコばたカフェ」を企画し、 実施した。	5月 7月 9月 11月 1月 3月	場所:港区立エコプラザ 第1回エコばたカフェ 第2回エコばたカフェ 第3回エコばたカフェ 第4回エコばたカフェ 第6回エコばたカフェ 第6回エコばたカフェ	2~4名	一般市民	30 名程度	
(9)広報及び普及 啓発事業	ホームページと SNS (インスタグラム) を使った環境に関する情報や活動等の発信を実施した。	通期	主たる事業所	1~2名	3R 関連事業者団体、 行政機関、 消費者等	不特定多数	1,116

(2) その他の事業 (事業費の総費用【 】 千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)
なし					